

KFC のゴール

神戸定住外国人支援センター (KFC) は、1997 年にできました。1995 年、阪神淡路大震災があったとき、多くのボランティアが外国人を助きました。その活動から KFC ができました。外国人 (移民) を助けています。

今、日本には多くの外国人 (移民) が生活しています。家族もいます。

多くの場所、働く場所、学校で日本人と外国人が助け合っています。しかし、外国人 (移民) のことを考えていないこともあります。

まえば、多くの日本人は、日本人のことだけを考えて、外国人を大切にしていまませんでした。いま日本には違う国の文化を大切にすることや平等な社会を作ることが必要です。

日本の中のまちがった考えや差別をなくすことが必要です。日本で暮らす人たちが互いに認め合い、協力して生きることが必要です。KFC はこれを目標にして活動しています。

KFC のしていること

相談

学校のこと、在留資格のこと、生活のことなど、困ったことを、外国語 (ベトナム語、中国語、モンゴル語、英語など) で相談できます。弁護士もいます。

日本語学習支援

日本語で聞いたり話したりすることができるように、日本語学習の教室があります。20 年以上しています。安心・安全に生活するための本を作りました。クラスのみなでいっしょに学習しています。ボランティアの先生の勉強会もあります。今、必要なことをしています。

教室の場所

ふたば国際プラザ

子ども支援

外国にルーツを持つ子どもの学習と居場所づくりをしています。アイデンティティを持つサポートすることをしてしています。

●多文化子ども教育センター (moi)

小学校と中学校の勉強・交流会・日本語学習・小学校の前の勉強・高校や大学へ行くことの相談 など

●在日外国人児童読書の会 (小学校への出張読書の会)

●「定住外国人子ども奨学金実行委員会」の仕事

民族文化支援

●戦争で中国に残された日本人とその家族の支援

戦争で中国に残された日本人とその家族の支援をしています。おじいさん、おばあさんになり、生活するとき困っています。ですから KFC は、安心して過ごすことができるようなところを作っています。

●日本語学習教室

●交流会 (太極拳、広場踊り、秧歌、健康体操)

●生活相談

●KFC 道場

第三国定住ミャンマー難民支援

2019年3月に神戸に来た第三国定住ミャンマー難民が、仕事、学校、家の近くの人たちとの生活がうまくいくように、安心して生活できるように手伝っています。

- 神戸に住むことの手伝い（家に行きます、病院にいっしょに行きます、生活の相談）
- 日本語学習教室・子どもの学校の勉強の教室
- 難民が日本に来ることについての情報を集める、関係するところと話をする、などなど

ふたば国際プラザ

2019年6月に神戸市が、ともにくらす社会にするために、神戸に住んでいる人は、どこの国の人も何才の人も集まって、使うことができるふたば国際プラザを作りました。(公財)神戸国際協力交流センター(KICC)はふたば国際プラザがうまく動くようにKFCに頼みました。外国人のために生活案内、日本語教室などを行っています。ふたば国際プラザは「近所の人とともにくらししていく中心のところになる」ことを一番大切にしています。近所の日本人が自分からいっしょに色々なことをして、多文化をもっとわかるようにするところです。

- 外国人住民生活ガイダンス事業
- 日本人と外国人の交流・相互理解事業
- 日本語ボランティア養成講座
- 多文化ひろめ隊♪育成講座（在日外国人ゲストティーチャー）
- 国際理解教育事業（児童館派遣事業）等

高齢者支援

マイノリティ（少数者）のもつ文化を大切にして、高齢者の介護と安心できるところを作ることを行っています。

グループホームハナ

小規模多機能型居宅介護ハナ

認知症などで介護がいるとき、ずっと住んでいたところで、安心して笑いが多い生活ができるところを作っています。日本語がわからない人も、日本の文化ではない人も、その人の今までの歴史を大切にしたい生活ができるところを作っています。

ハナ介護サービス

世界中どの国の人も、自分らしく生活できるサービスを行います。

<居宅介護支援事業所の運営>

- その人の文化を考えて介護する気持ち

<訪問介護事業所の運営>

- 外国語ができるスタッフが多くいます
- 外国の文化の人も安心できるサービスをしています

デイサービスセンターハナの会

どんな人も自分らしく過ごせるデイサービスを作るようにしています。

- 要支援1～要介護5の介護認定者、認知症の人を大切に

- レクリエーション（遊び）がいろいろあります。トランプ、ドミノ、花札、パズル、カラオケなど。

- 楽しいイベントがいろいろあります。

お誕生日会、花見、夏祭り、クリスマス会、ランチ遠足など。

コミュニケーションサポーターが家に行きます。

「神戸市といっしょにしています」神戸市はKFCに頼みます。

- 介護保険について何でも相談してください。
- 0円です。（一人年4回まで、1回1時間）
- ベトナム語、中国語、韓国語（2019年）

福祉有償運送

●要介護認定の人、身体障害者の人が使えます。

●病院へ行く、買い物へ行くなど、使えます。

関係するところへ話をします。

マイノリティ（少数者）の人権を守る社会のために話します。

調査研究

●外国人（移民）の歴史や今の様子、生活の様子、文化の調査や研究

●マイノリティ（少数者）研究書の本を出す

●シンポジウム・報告会・研修会をする